



# LIXIL リビング建材 引戸用建付け調整方法と施工上のお願い

## 施工される方へのお願い 本体施工まではがさないでください。

木質製品は、ソリが発生する場合があります。支障のある場合は建付け調整機能がありますので、下記ケースに応じて調整をお願いします。

### ケース1 片引戸中縦枠、もしくは本体同士が干渉している。又は、開閉が重い。

#### 【上下調整方法】

吊車上部の調整ねじを右に回すと本体が上がり、左に回すと本体が下がります。

※床面と本体下部とのチリ寸法は、8mmが標準です。

※本体を下げすぎるとガイドピンベース部と本体が当たりますので、下げすぎないで下さい。

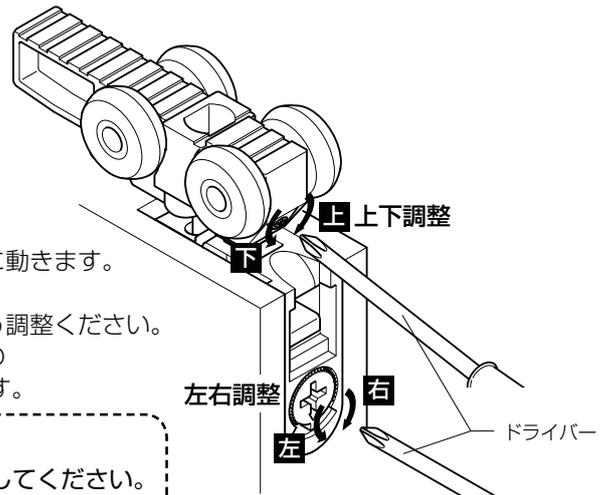
#### 【左右調整方法】

吊車下部の調整ねじを右に回すと本体が右に、左に回すと本体が左に動きます。

※本体同士がぶつからないようにご注意ください。

また、本体と中縦枠モヘアが接触しすぎて開閉が重くならないよう調整ください。

※左右調整をした場合は、本体が常に垂直になるようにガイドピンの調整をしてください。調整しないと開閉が重くなる場合があります。



左右調整は・・・

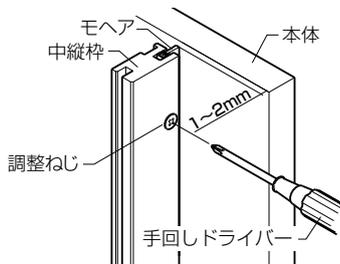
【片引戸の場合】中縦枠と本体のチリが大きい(小さい)場合に実施してください。

※中縦枠と本体とのチリ寸法は、9mmが標準です。

【引違いの場合】本体同士のチリが大きい(小さい)場合に実施してください。

※本体同士のチリ寸法は、7mmが標準です。

### 【調整モヘア付中縦枠の場合】(調整代+6mm)

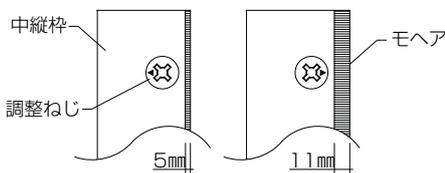


※本体とモヘアのすき間が1～2mm程度になるように調整してください。

出荷時には輸送時のモヘアの折れ曲がりを防ぐためモヘアを最も引っ込めた状態で出荷しています。

①中縦枠のモヘア調整ねじを手回しドライバーで回してモヘアの出寸法を調整してください。

②調整後、本体とモヘアの先端が1～2mmのすき間が確保されているか確認してください。



調整ねじの▲マークがモヘア側に向いている時がモヘアが最も出ている状態で、逆に向いている時が最も引っ込んでいる状態です。

### お願い

室内外の温度差・湿度差が極端に発生しないようご配慮ください。エアコンやストーブなどの冷気、熱気が直接当たると、ソリが発生する場合があります。

### 施工上のお願い

製品取付の際の建具養生時に表面シートにテープ(ガムテープ、養生テープ、マスキングテープなど)を直貼りしないでください。テープを剥がす際、表面シートを傷めたり、テープの粘着剤が表面シートに付着したまま残ることがあります。